

所内検討会①（テーマ設定の理由、研究仮説、研究計画）

第42期長期教育研究員が4月1日に入所して、早1ヶ月が過ぎました。研究を進める中で、本教育研究所では、その研究の方向性や内容が課題を解決するために妥当であるかを検討する所内検討会を5回開催します。

第1回は研究計画、第2回は理論研究、第3回は検証保育・検証授業計画、第4回目は研究のまとめ（研究報告書）、第5回は研究報告（報告会の発表内容）となっております。

5月1日（金）に、第1回所内検討会を実施し、それぞれのテーマやテーマ設定の理由、研究仮説との整合性、検証可能か、オリジナリティ等を幼稚園要領解説と各教科の学習指導要領を横に携えて、教育研究員5名と所員で検討しました。

この1ヶ月で、それぞれの課題に対峙する中で、テーマを設定し、研究に取り組んでいきたいという、意気込みを感じさせる検討会になりました

【所内検討会の概要】

- 1 開会のことば（司会）
- 2 日程の確認（司会） 13:00～13:05

発表の流れ 一人あたり30分
①発表(15分) → ②検討(15分)

3 各研究員の「研究テーマ・テーマ設定の理由・研究計画」についての発表

| | 時刻 | 発表者 | 研究領域及び研究テーマ |
|------------------|---------------------|-----------------|--|
| 1 | 13:05 ～ 13:35 | 金城さくら 糸満南幼稚園 | 〈幼稚園教育〉 幼児が友達と共に遊ぶ楽しさを味わうための環境構成と援助の工夫 ～友達とかかわる伝承遊びを通して～ |
| 2 | 13:40 ～ 14:10 | 大城厚 真壁小学校 | 〈小学校算数〉 算数科における基礎的・基本的な知識の定着を図る指導方法の工夫 ～教材教具を工夫した操作・比較観察等の活動を通して～ |
| 3 | 14:15 ～ 14:45 | 長門照乃 潮平小学校 | 〈小学校道徳〉 児童が自分の考えを深めることができる道徳授業の工夫 ～多様な考えに触れる話し合い活動を通して～ |
| 休憩 (14:45～14:55) | | | |
| 4 | 14:55 ～ 15:25 | 具志堅智美 大里南小学校 | 〈小学校体育〉 運動に親しみ、進んで運動に取り組む態度を育む指導 ～運動の基礎感覚づくりと学習過程を工夫した「ゴール型ゲーム」を通して～ |
| 5 | 15:30 ～ 16:00 | 古屋誠一 南星中学校 | 〈中学校数学〉 生徒が主体的に学習する態度を育てる指導の工夫 ～生徒の「問い」を活かした問題解決の授業を通して～ |

- 4 指導助言
 幼児教育担当指導主事 大城美恵子 16:00～16:05
 指導主事 上原義仁 16:05～16:10
 主任指導主事 羽根田幸江 16:10～16:15
- 5 所長のお話し 所長 上原雅志 16:15～16:25
- 6 開会のことば（司会）

第1回所内検討会を終えての感想（研修日誌から）

- 様々な意見や助言をいただくことができ、とてもありがたいと感じました。また、皆で検討していくことで、学びが広がり充実した時間となりました。（金城さくら）
- いろいろなアドバイスをいただきました。いろいろあってなかなか整理がついていませんが、出来ること、わかることから見直したいと思います。（大城厚）
- 求める児童像がまだ曖昧であること、私の頭の中にある研究構想が文章に表れていないことが最大の課題として挙がりました。話し言葉を文章化にしていくという作業がもっともっと必要です。（長門照乃）
- 研究の柱はぶれていないと思っていましたが、質問されることに話が変わっているので、もう一度研究を見直し、やりたいことが見える文章をかけるようにしたいと思います。（具志堅智美）
- 昨日一生懸命勉強した他の研究員に対して、自分なりの考えを伝えることができ、お互いに深められたらと思います。また、自分でも気づかなかったことを指摘され、とても勉強になりました。（古屋誠一）



写真1 所内検討会の様子



写真2 発表の様子